

雇用情報提供に力

県経営者協総会
事業計画を承認

県経営者協会（松浦康男会長）は十三日、平成二十一年度第二回定時総会を静岡市葵区で開き、二十一年度の事業計画案などを承認した。会員ら約百十人が出席した。

松浦会長はあいさつで

「期末を迎え、株安が三ヶ月期決算に追い打ちをかけるのでは」と懸念しながらも、「六月四日には待望の空の玄関、富士山静岡空港が開港する」と

期待を寄せた。

二十一年度は中期三年計画総仕上げの年。総合経済団体として企業経営や雇用などのタイムリ

ーな情報提供、講演会、セミナーの開催などに取り組む。組織強化にも力を入れ、会員数五百五十

社（二月末現在、五百三十六社）を目指す。富士山静岡空港開港記念イベントとして四月十、十一の両日、アジアブライダ

ルサミット2009が静岡市内で開かれることなどを報告した。

池上重弘静岡文化芸術大教授の講演会「雇用環境の激変と外国人労働者」安定した定住に向け求められること」も開かれた。